

COVID-19 の入院基幹定点サーベイランスについて

第 1 目的

COVID-19 患者の入院者数等の発生動向を把握することを目的とします。

第 2 実施の概要

COVID-19 の指定届出機関のうち、患者を 300 人以上収容する施設を有する病院であって、その診療科名中に内科及び外科を含むもののうち、都道府県知事が指定する指定届出機関（以下、「COVID-19 基幹定点」という。）については、法第 14 条第 2 項の規定に基づき、COVID-19 と診断した患者のうち入院した者について、保健所に届出をお願いします。

（参照）平成 11 年 3 月 19 日付け健医発第 458 号厚生省保健医療局長通知「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行に伴う感染症発生動向調査事業の実施について」

第 3 基幹定点の基本的な考え方

- COVID-19 の入院者数等については、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成 10 年法律第 114 号）第 14 条第 2 項及び感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則（平成 10 年厚生省令第 99 号）第 7 条に基づき、COVID-19 基幹定点からの届出により発生動向を把握します。
- 各都道府県は、COVID-19 基幹定点については、原則として、既存のインフルエンザの入院患者の届出を行っている基幹定点を指定します。また、各都道府県における基幹定点の数については、原則として、現行の数の維持をお願いします。
- COVID-19 基幹定点の管理者は、当該医療機関で COVID-19 と診断された患者のうち、入院した者の数について週 1 回の届出を実施します。

第 4 基幹定点の指定方法

既存のインフルエンザ等の届出を行っている基幹定点医療機関に対し、COVID-19 の入院者数等の届出を行うよう調整いただき、基幹定点医療機関として指定をお願いします。

ただし、基幹定点としての協力を辞退される医療機関がある場合は、最新の感染症発生動向調査事業実施要綱（令和 5 年 5 月 2 日健発 0502 第 1 号厚生労働省健康局長通知「感染症発生動向調査事業実施要綱の一部改正について」）に基づき、新たに基幹定点医療機関の指定をお願いします。

第 5 厚生労働省に対する報告内容

COVID-19 と診断した患者のうち入院した者の ID 番号、性別、年齢（0 歳は月齢）、入院時の対応（ICU 入室、人工呼吸器の利用、いずれにも該当せず）

第6 厚生労働省に対する報告方法

保健所は、各基幹定点から届け出された情報を、1週間（月曜日から日曜日）ごとに毎週火曜日までに、感染症サーベイランスシステムにより、厚生労働省に報告をお願いします。なお、特定、第一種及び第二種感染症指定医療機関及び感染症サーベイランスシステムへの入力環境が整備されているその他の指定届出機関においては、当該システムへの入力により報告することを基本とします。

第7 実施期間

通年、実施します。

第8 報告開始予定日

令和5年9月下旬（予定）

開始日については、別途ご連絡いたします。

第9 基幹定点の調整状況の報告

各都道府県において指定した基幹定点について、令和5年9月1日（金）までに任意のExcel様式に記入の上、厚生労働省までご報告ください。

提出内容：基幹定点に指定した医療機関の名称と保険医療機関コード*

* 都道府県コード2桁+点数区分コード1桁+保険機関コード7桁の計10桁とすること。文字列データとして数字のみ入力し、カンマやハイフンを除くこと。感染症サーベイランスシステムにおける医療機関コードとは異なる点に注意。